

19:11 また私は、天が開かれているのを見た。すると見よ、白い馬がいた。それに乗っている方は「確かで真実な方」と呼ばれ、義をもってさばき、戦いをされる。

19:12 その目は燃える炎のようであり、その頭には多くの王冠があり、ご自分のほかはだれも知らない名が記されていた。

19:13 その方は血に染まった衣をまとい、その名は「神のことば」と呼ばれていた。

19:14 天の軍勢は白くきよい亜麻布を着て、白い馬に乗って彼に従っていた。

19:15 この方の口からは、諸国の民を打つために鋭い剣が出ていた。鉄の杖で彼らを牧するのは、この方である。また、全能者なる神の激しい憤りのぶどうの踏み場を踏まれるのは、この方である。

19:16 その衣と、もものところには、「王の王、主の主」という名が記されていた。

19:17 また私は、一人の御使いが太陽の中に立っているのを見た。彼は大声で叫び、中天を飛んでいるすべての鳥たちに言った。「さあ、神の大宴会に集まれ。

19:18 王たちの肉、千人隊長の肉、力ある者たちの肉、馬とそれに乗っている者たちの肉、すべての自由人と奴隷たち、また小さい者や大きい者たちの肉を食べよ。」

19:19 また私は、獣と地の王たちとその軍勢が集まって、馬に乗る方とその軍勢に戦いを挑むのを見た。

19:20 しかし、獣は捕らえられた。また、獣の前でしるしを行い、それによって獣の刻印を受けた者たちと、獣の像を拝む者たちを惑わした偽預言者も、獣とともに捕らえられた。

この両者は生きたまま、硫黄の燃える火の池に投げ込まれた。

19:21 残りの者たちは、馬に乗っている方の口から出る剣によって殺され、すべての鳥が彼らの肉を飽きるほど食べた。

主は私たちの救いと永遠の祝福を確かにされて後に、さばきの戦いに出て行かれます。神様のさばきは、神様に従う者にとっては祝福であることを知りましょう。

「王たちの肉、千人隊長の肉、力ある者たちの肉、馬とそれに乗っている者たちの肉、すべての自由人と奴隷たち、また小さい者や大きい者たちの肉を食べよ。」とあります。残酷なことばに思えますが、この滅びた権威は前述されているように、人のいのちをも商品にするような、残酷な権威です。神様の徹底的なさばきは、正しい者たちにとっての解放でもあるのです。

主に従う私たちの人生と将来は、永遠の権威者である主によって、導かれていることを感謝し喜びましょう。そのような積極的な人生観を持って、歩みましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

